

## 東北農政局長表彰受賞

### 鷹巣町土地改良区

鷹巣町土地改良区の長谷川正理事長が4月1日、担い手育成基盤整備事業で整備した三ノ渡地区が農用地等集団化事業優良地区として、16年度東北農政局長表彰を受賞したことを報告に、市役所を訪れました。

この賞を受賞したのは東北6県で3土地改良区で、県内では鷹巣町土地改良区のみを受賞となりました。

佐藤市長職務執行者は「この受賞は大変めでたいこと。これを契機に今後も地域農業の発展に尽くしていただきたい」と受賞を称えました。



受賞の報告に訪れた長谷川正理事長



新入園児36人が入園したあいかわ保育園

## 大きな声でお返事

### あいかわ保育園入園式

平成15年に合川の東西南北4つの保育園が統合して誕生したあいかわ保育園の入園式が4月2日、同園で行われました。

式では、磯谷園長が「あしたから、新しいお友だちと仲良くいっばい遊んでください。そして困っているお友だちがいたら助けてあげてください。保育園のおいしい給食をたくさん食べて大きくなってください」とあいさつ。園児たちは大きな声で「ハイ」と元気にお返事。続いて、36人の新しいお友だちを迎える歌を元気いっばいに歌いました。

全員で172人となったあいかわ保育園は、運動会、遠足、お茶会など楽しい行事が盛りだくさんです。

## 春を告げる炎の伝統行事

### 万灯火（まとび）

春彼岸の中日にあたる3月20日、合川の伝統行事「万灯火」が合川南地区の各集落で灯され、残雪の山々に美しい万灯火が浮かび上がりました。

古くは奈良時代から行われていたといわれる万灯火。春彼岸の中日の伝統行事として、先祖の霊の供養と共に豊年満作、家内安全を祈ってきたといわれています。現在は古布などを丸めて作った「だま」に油を染み込ませ、燃やしています。

また、この伝統行事を多くの人に見てもらおうと、毎年たくさんの方が帰省する8月14日に、合川橋付近の阿仁川堤防約2kmにわたって火を灯す「合川まと火」も行っています。



合川地区の伝統行事「万灯火」